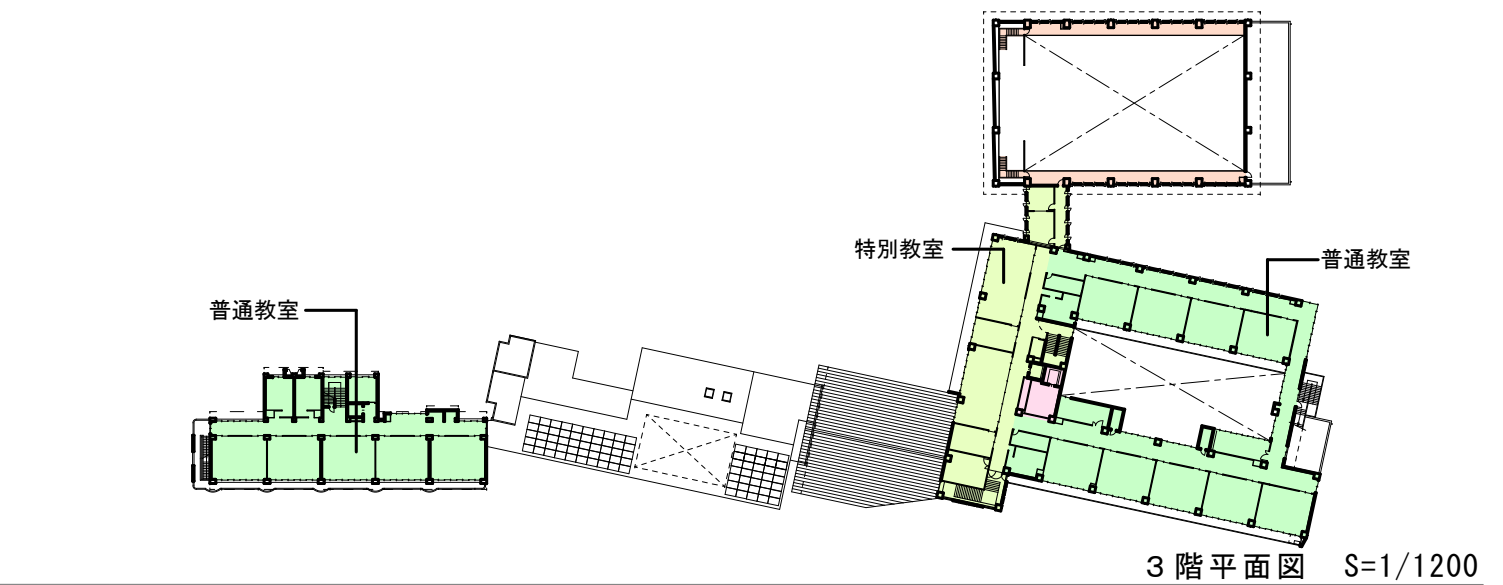
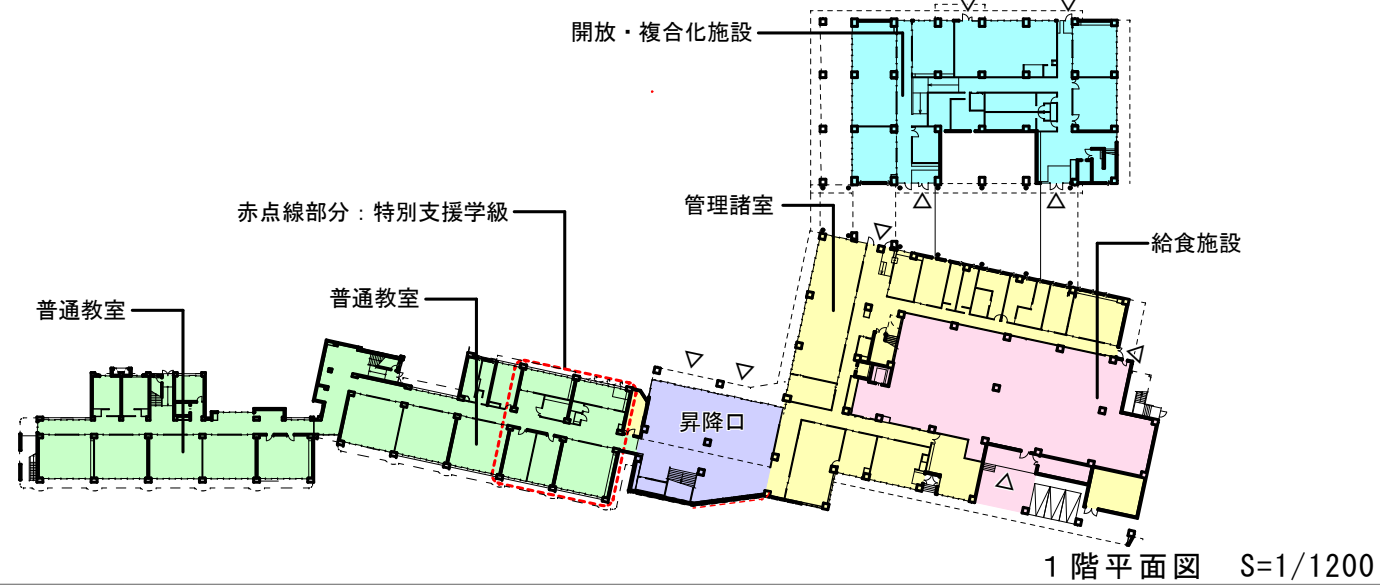
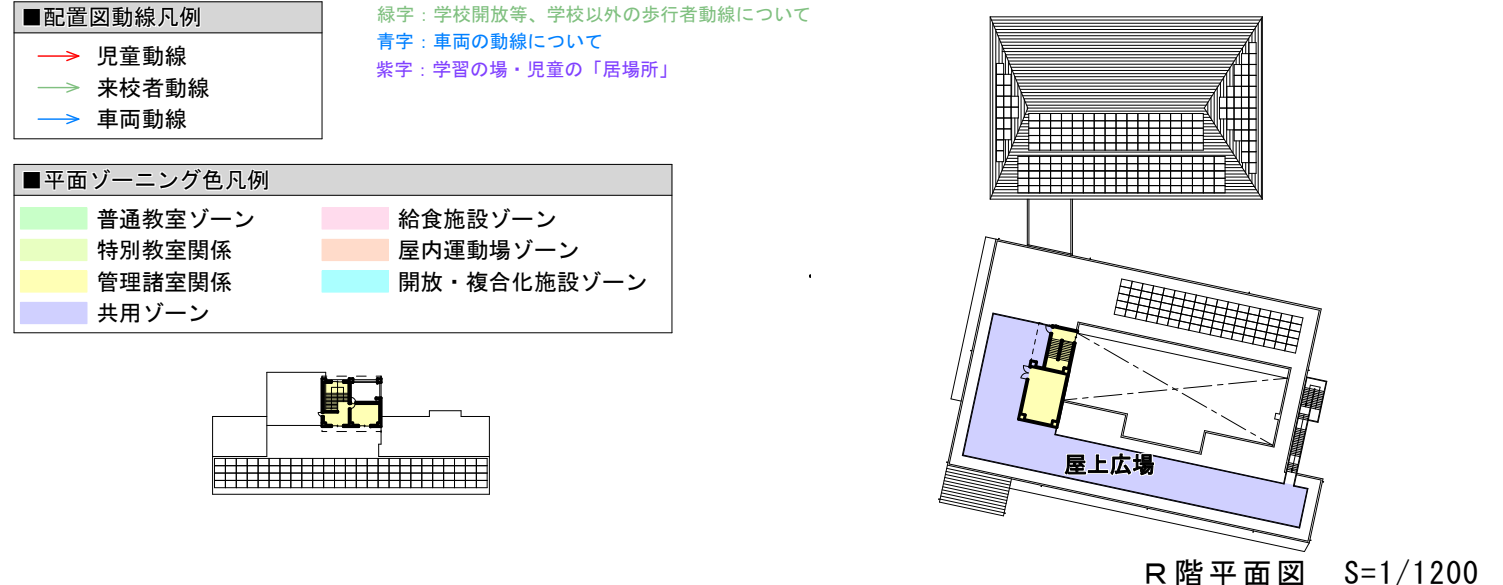
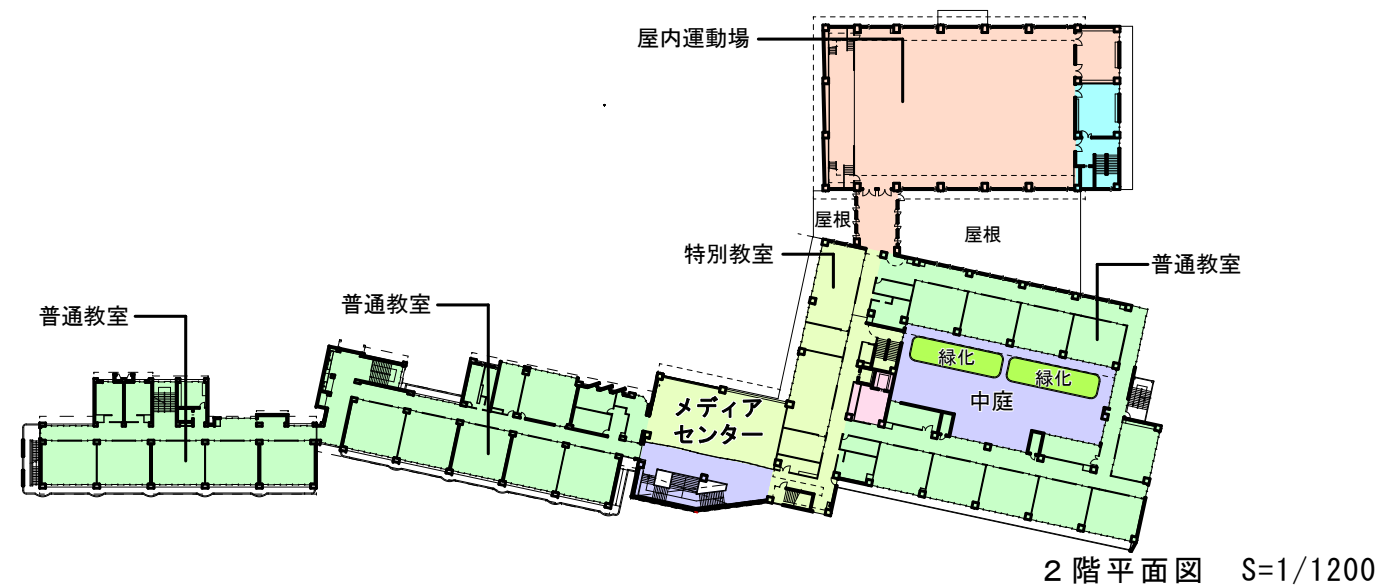
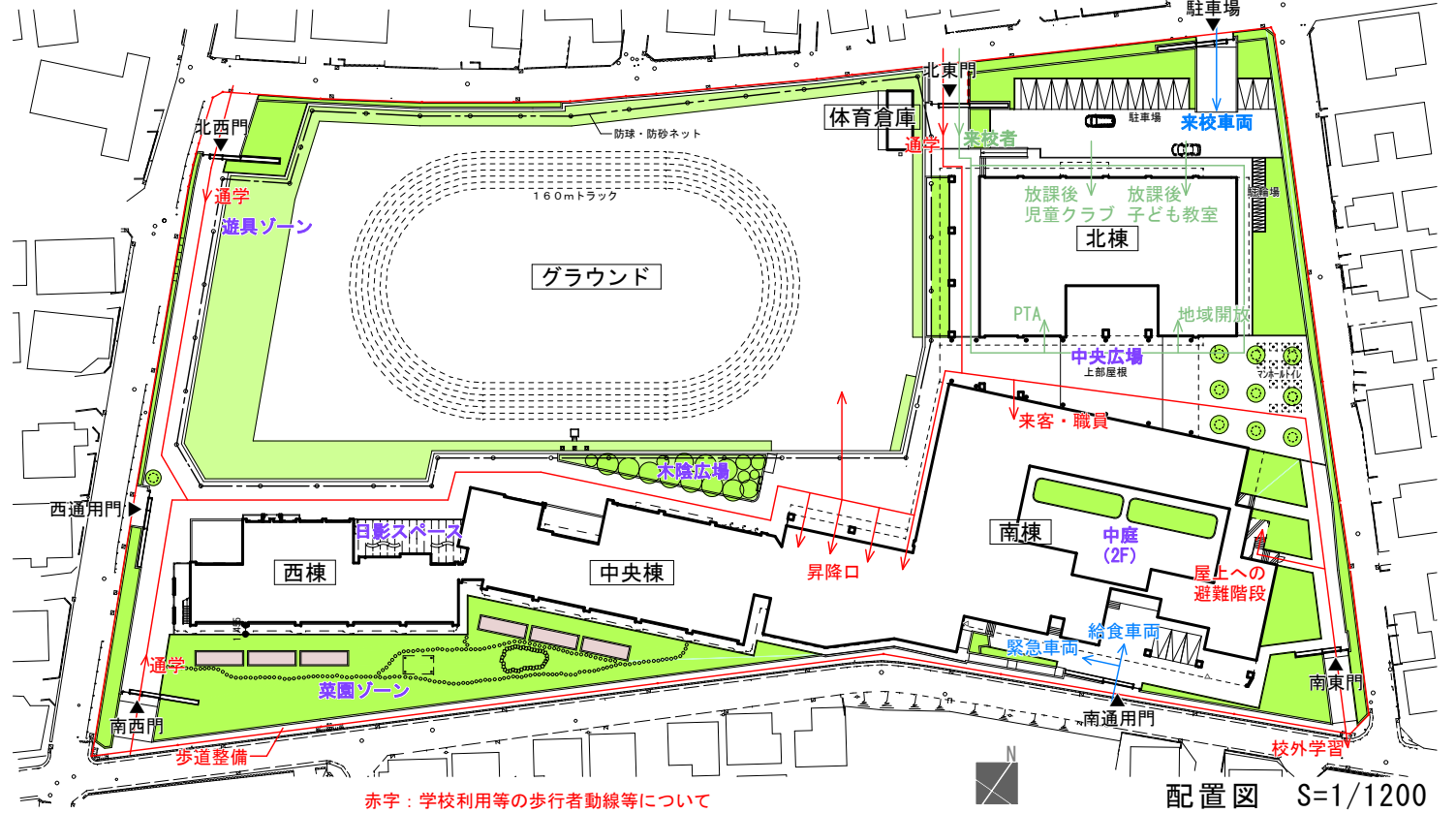
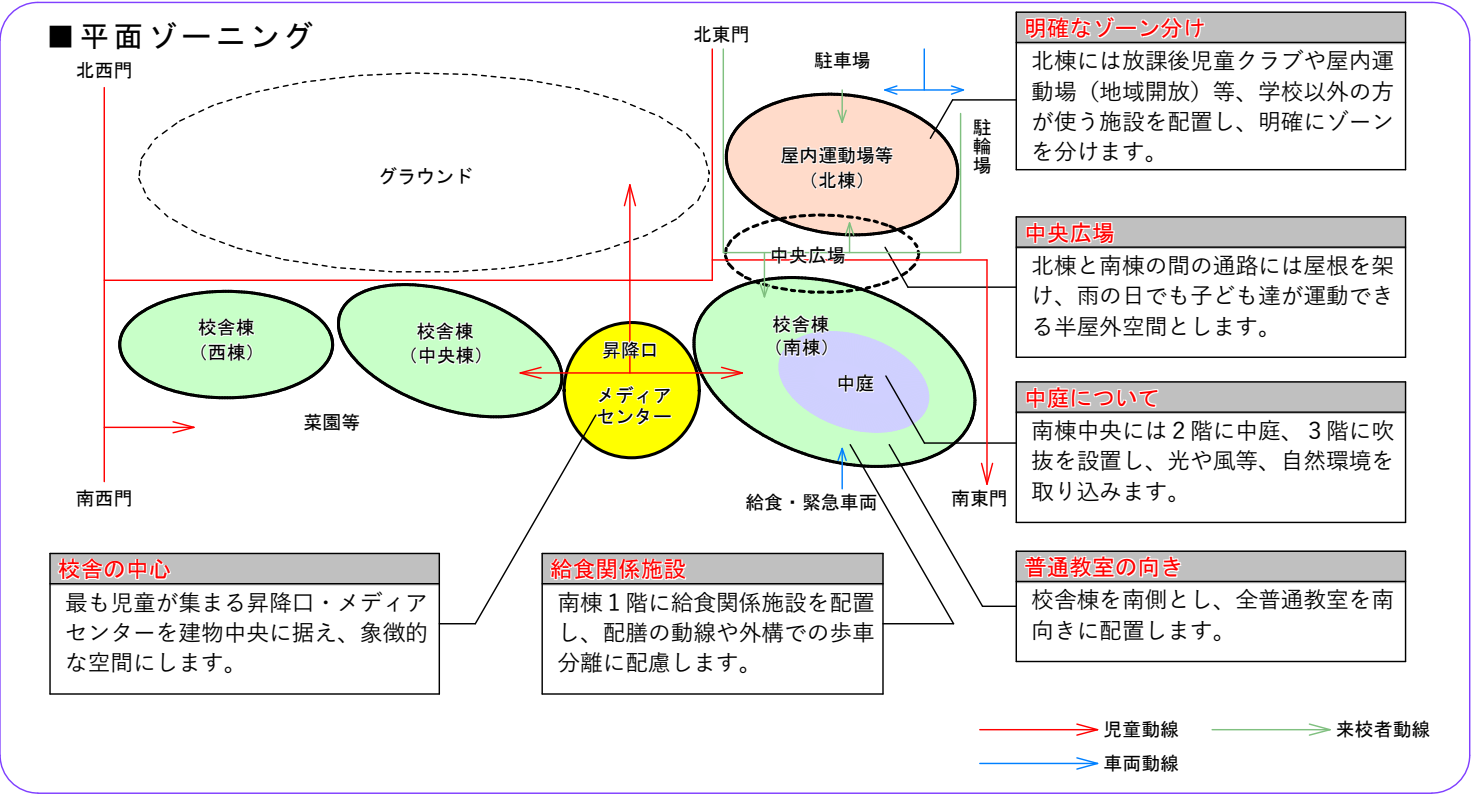




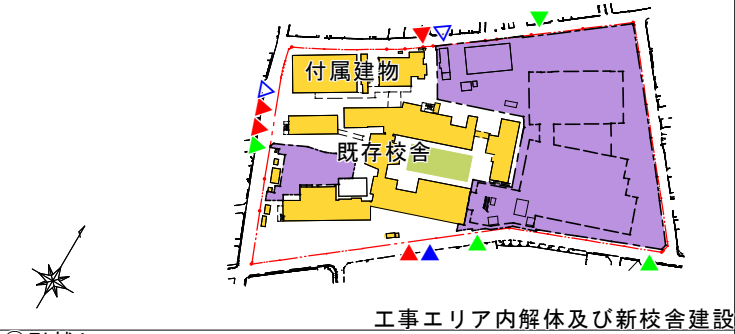
III. 工事工程計画と工事エリアについて

事業スケジュールとして令和8年10月から令和13年2月を予定しています。施工手順としては、プール棟解体及び新校舎建設を行った後、引越しを行い、引越しが終わった建物から順次、長寿命化改修及び、解体を行い最終工事としてグラウンド整備を行います。新校舎の完成は令和10年6月、事業全体の完成は令和13年2月を予定しています。

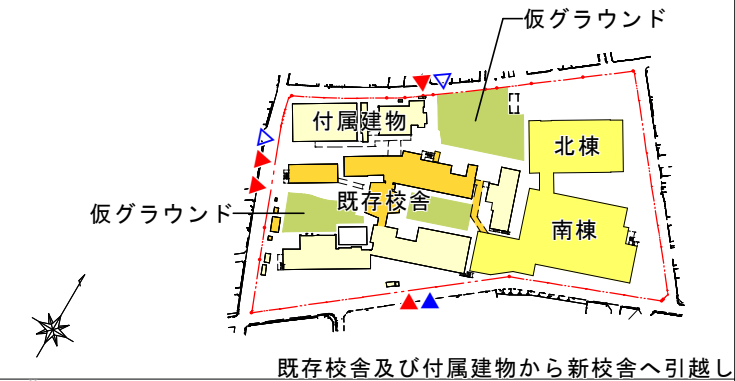
	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
解体工事	実施設計		①プール解体及び仮グラウンド整備工事	④給食棟他解体	⑦既存校舎他解体	
(別途工事)				東側仮設校舎解体	西側仮設校舎解体	
建設工事	実施設計	②新校舎建設等工事				⑧グラウンド整備
改修工事	実施設計			⑤西棟・中央棟長寿命化改修他		
工期			I	II	III	
				③引越し1	⑥引越し2	

工期Ⅰ

- ① プール解体及び仮グラウンド整備工事
- ② 新校舎建設等工事



③引越し1



工期Ⅱ

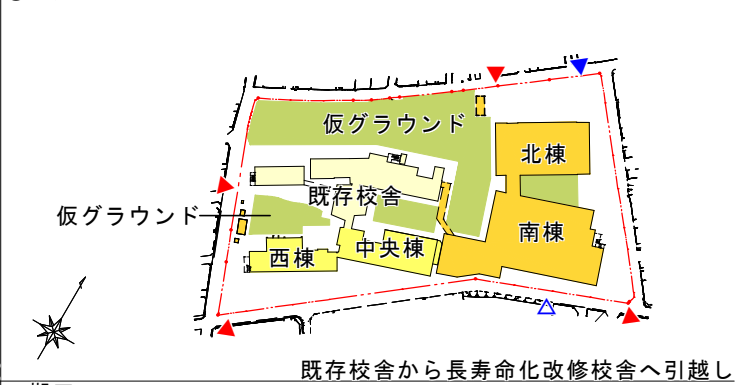
- ④ 給食棟解体及び屋内運動場解体等工事
- ・ 東側仮設校舎解体工事
- ⑤ 西棟・中央棟長寿命化改修等工事



凡例

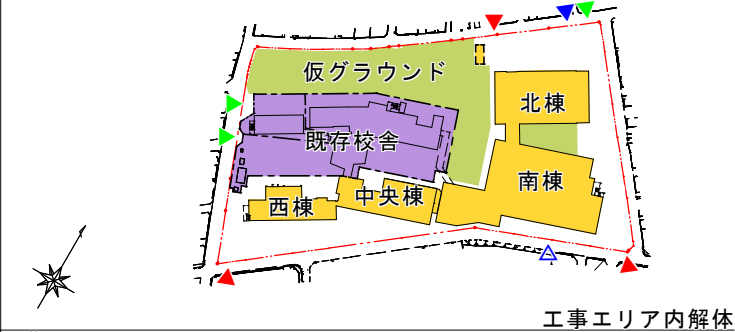
工事エリア 共有エリア グラウンドエリア 長寿命化改修	学童・教職員（人） 一般車両 給食・緊急車両 工事車両	引越し対応 機能移転元 機能移転先
---	---	--

⑥引越し2



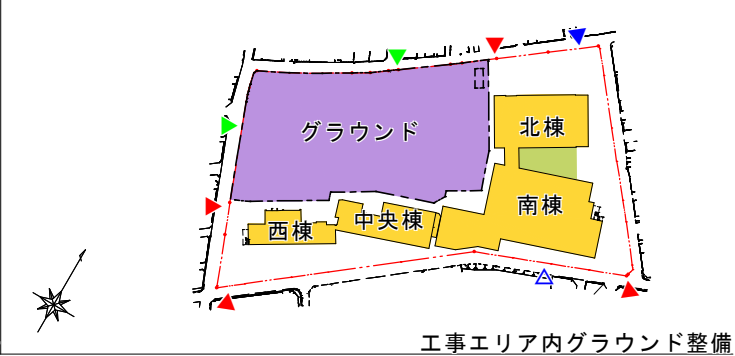
工期Ⅲ

- ⑦ 既存校舎・昇降口棟解体工事
- ・ 西側仮設校舎解体工事



工期Ⅲ

- ⑧ グラウンド整備等工事



IV. 他、計画内容について

■施設計画

- ・ 防球ネットは、近隣へのボールの飛び込みを防ぐ対策としてグラウンド周りに配置します。
- ・ グラウンド周りには防砂対策を講じるとともに、グラウンドの砂は乾燥時にも飛散しにくい砂を選定し、スプリンクラーを設置します。
- ・ 音楽室や図工室などの音の出る特別教室は、グラウンド側に配置し近隣住宅に配慮します。
- ・ 敷地面積の20%以上の緑化面積を確保し、高木・中木・低木をバランスよく配置します。
- ・ 特別支援学級を普通教室の並びとなる校舎中央に配置し、インクルーシブ教育に配慮します。
- ・ 外構、施設内共バリアフリーに配慮した、誰もが使いやすい施設とします。
- ・ 職員室から登下校の様子やグラウンドが見えやすい配置とします。



敷地北西側からの完成イメージ



メディアセンターの完成イメージ

■防災計画

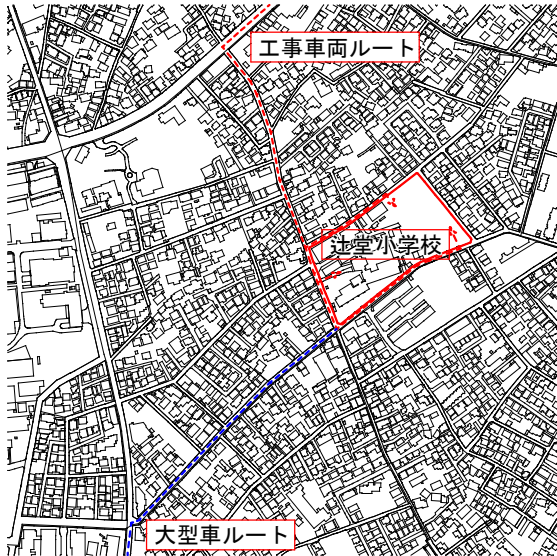
- ・ 災害避難時でも快適に過ごせるよう、避難所となる屋内運動場に空調設備を整備します。
- ・ 屋内運動場に近く、使いやすい位置に防災備蓄倉庫を配置します。
- ・ 災害時に水洗トイレが使用出来なくなった場合を想定し、マンホールトイレを敷地内に整備します。
- ・ 建物南東側に屋外避難階段を設置し、津波避難の際屋上まで上がることができる計画を行います。

■環境配慮計画

- ・ 太陽光パネル発電システムの採用を行います。
- ・ 雨水（中水）のトイレ洗浄への活用を行います。
- ・ 断熱、庇、高効率設備システムを採用し熱負荷の低減を図ります。
- ・ ZEB、CASBEEの環境評価基準への対応を行います。

■工事計画について

- ・ 工事車両ルートは原則として右記赤のルートとし、現場入口等には交通誘導員を配置して安全確保を図ります。
- ・ 大型車を使用する際は、右記の青ルートを使用することを想定しています。
- ・ 杭工事など、施工中の騒音、振動が懸念される工事については、工法を比較検討の上、騒音、振動の少ない工法を選定します。



- 想定工事車両ルート

大型車工事車両ルート

今後、詳細について変更の可能性があります。